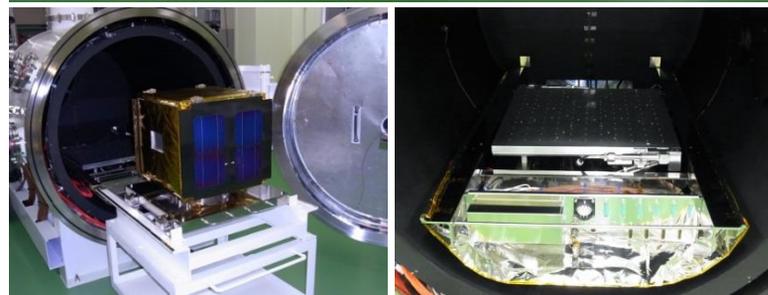


# 小型スペースチャンバ



## 設備仕様

### 【寸法】

- $\phi 1100 \times L1500$ mm (シュラウド内寸法)
- $600 \times 600$ mm (ベースプレート寸法)

### 【搭載可能供試体情報】

- 最大寸法: $600 \times 600 \times 600$ mm
- 最大質量:70kg (治具含む)

### 【到達圧力】

$1 \times 10^{-5}$ Pa / 5時間以内

### 【シュラウド温度】

-173℃以下

### 【ベースプレート温度制御性能】

- 温度範囲: -200~+200℃
- 温度精度:  $\pm 2$ ℃以内
- 温度変化速度:  $1^\circ\text{C}/\text{min}$ 以上

### 【計測点数】

- 供試体信号用: 48ch
- 供試体熱電対用: 60ch (T型熱電対)
- 供試体電源用: 19ch
- 同軸ケーブル用: 4ch

## 特徴

- 供試体から発生するガスを吸着するコンタミパネル完備
- チャンバ真空排気系はオイルフリー
- 小型衛星コンポーネントから小型衛星までスライドレールでの作業が可能
- 作業控室完備

## お問い合わせ

技術提供として、数学モデルの作成・校正支援、試験ケーブル製作等も承っております。設備使用料、その他ご要望につきましては、別途お問い合わせください。

<宇宙防衛事業部 営業部>

TEL: 03-6204-8252

aerospace@meisei.co.jp

## 設備概要

小型スペースチャンバは、小型人工衛星やその搭載機器が宇宙空間でさらされる環境（高真空、冷暗黒）を地上で模擬し、耐環境性や熱設計、性能等の評価を行うことができる設備です。

設備構成は、供試体を収める真空容器系、宇宙空間の高真空を模擬する真空排気系、宇宙空間の冷暗黒環境と衛星搭載機器等の取付面を模擬する極低温系、設備の制御を行う制御監視系、試験時の設備データおよび供試体データの取得を行うデータ収録・処理系からなります。